

各 位

会社名 荒川化学工業株式会社  
本社所在地 大阪市中央区平野町 1 丁目 3 番 7 号  
代表者名 取締役社長 谷奥 勝三  
(コード番号 4968 東証第一部)  
問合せ先 常務取締役経営企画室長 延廣 徹  
T E L (06) 6209-8500 (代表)

## 水素化石油樹脂の共同事業化検討について

当社は、コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：森川桂造、以下「CEH」）および丸善石油化学株式会社（代表取締役社長：藤井シュン、以下「丸善石化」）の 3 社で、水素化石油樹脂の共同事業化検討に関しまして、事業化可能性調査（フィージビリティスタディ、以下「FS」）を開始することといたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 経緯

荒川化学グループは、第 4 次中期 5 カ年経営計画（平成 28 年 4 月～平成 33 年 3 月）において「事業の新陳代謝の実践」を基本方針の一つとして掲げ、事業の新陳代謝を進め、持続的な成長サイクルの創出と真のグローバル化を目指しております。

当社は昭和 45 年に、高圧水素化技術を応用した無色透明な水素化石油樹脂「アルコン」（粘着・接着剤用樹脂、プラスチック用添加剤等）を世界で初めて上市しました。また、平成 22 年にはダウ・ケミカル社からドイツのコンビナート内に設置した水素化石油樹脂の一貫生産設備を譲り受け、日本とドイツの 2 拠点で水素化石油樹脂を製造、販売してまいりました。

世界的に紙おむつ等の衛生材の需要が拡大するにつれ、紙おむつ等の組み立てに用いられるホットメルト接着剤の原料である水素化石油樹脂の需要も増加しており、今後も増加するとみられる需要に応え、さらに水素化石油樹脂事業を拡大していくために、CEH および丸善石化と水素化石油樹脂の一貫生産体制での共同事業化検討を進め、共同で FS を開始することとしました。

なお、将来的には、更なる水素化石油樹脂市場の伸長に応えるため、丸善石化の有する未利用留分の有効利用をさらに進め、3 社共同にて水素化石油樹脂製造設備の増設を計画していくことも視野に入れております。

### 2. FS の前提となる水素化石油樹脂の製造設備新設計画の概要

- ・設備 : 粗 C 9 油からの一貫生産による水素化石油樹脂製造設備
- ・建設予定地 : コスモ石油千葉製油所および丸善石油化学千葉工場の敷地内
- ・生産能力 : 約 2 万トン／年
- ・事業形態 : 当社、CEH および丸善石化による合弁会社設立
- ・新設計画 : 平成 29 年（2017）着工、平成 31 年（2019）完工、稼働

今後、水素化石油樹脂製造装置の新設および製造、販売を目的とする合弁会社の設立について検討をおこなってまいります。

### 3. 相手先の概要

(1) 商号	コスモエネルギーホールディングス株式会社	丸善石油化学株式会社
(2) 本社所在地	東京都港区芝浦一丁目1番1号	東京都中央区入船二丁目1番1号
(3) 代表者 (役職・氏名)	代表取締役社長 社長執行役員 森川 桂造	代表取締役社長 藤井シュン
(4) 発足年月日	2015年10月1日	1959年10月10日
(5) 資本金	400億円 (平成28年3月31日現在)	100億円 (平成28年3月31日現在)
(6) 事業内容	総合石油事業等を行う傘下グループ会社の 経営管理及びそれに付帯する業務	石油化学製品と機能化学製品の 製造・販売及び付帯する業務
(7) 売上高	2兆2,443億円 (連結:平成28年3月期)	4,618億円 (単体:平成27年3月期)
(8) 従業員数	7,116名 (連結:平成28年3月31日現在)	812名 (単体:平成27年3月31日現在)
(9) 上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部	—

以上